



カメラだより

接戦を制す

ウイングアリーナ刈谷(2月6日)



日本ハンドボールリーグ刈谷大会では、市ホームタウンパートナーのトヨタ車体ブレイヴキングスと大同特殊鋼Phenixの試合が行われました。試合は、一進一退の攻防が続く好ゲーム。終盤には大同特殊鋼の猛追もありましたが、それを振り切り、32対30で勝利しました。この試合で、門山選手が現役最多となる800得点を達成。ブレイヴキングスは、リーグ戦を4位で終わりました。

こまでいろいろな技に挑戦

日高小学校(2月18日)



日高小学校の5・6・7組が「昔の遊び」の授業でこま遊びを体験しました。講師がお手本で技を見せると「やりたい!」と笑顔を見せていた児童たち。慣れないこま遊びに悪戦苦闘しながらも、回したこまをひもで引く技や空中に飛ばす技など、いろいろな技に挑戦しました。時には、得意な児童が周りに教えながら取り組み、みんなでこま遊びを楽しみました。

限界に挑戦!

ウェーブスタジアム刈谷(2月9日)



約2,000人のランナーがウェーブスタジアム刈谷に一堂に会した第47回かきつばたマラソン大会。ランナーたちは、年齢・性別によって部門に分かれ、10km、3km、1.5kmと自己ベストを目指し、それぞれの距離を走り切りました。老若男女だれでも参加できるこの大会。次回のかきつばたマラソンを目標に、普段からランニングを行い、足腰を鍛えてみてはいかがでしょうか。